

さくらさくら

平成24年12月1日発行

第10号

社会福祉法人 桜友会

児童心理療育施設 桜学館

〒501-3932 岐阜県関市稲口 777 番地 1

Tel 0575-24-0050 Fax 0575-24-0051

施設長 西村伊佐夫

桜太鼓が鳴り響く



最近秋がとても短くなったと感じませんか?「秋深し…」と風流さえも感じる暇がありません。日頃は桜学館の事業に多大なご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。最近入所児童数がやっと40名になり、賑やかで楽しい雰囲気の中、笑顔いっぱいの桜学館です。

さて、何やら政治の世界では魑魅魍魎・百鬼夜行の様相を見せていますが、その陰で密かに私たち児童福祉施設に係る施策が変動しています。「社会保障と税一体化改革」の名の元、消費税率が8% (やがて10%) まで上がりますが、その財源の一部は児童福祉施設環境改善に充てられます。施設側としては30年ぶりの画期的改定と捉えていますが、一消費者としては家計のやりくりや将来設計に不安を感じます。また、それにより社会全般では新たな貧困・新たな要保護児童を生み出さないかと心配します。震災復興予算が無関係部署で無駄遣いされていたように、消費税UPで増える社会保障予算の行く先が心配です。正しい情報を得て、しっかり考えて来月の総選挙に臨みたいものです。

社会的養護を要する子どもたちには施設だけでなく地域・社会がその養育や支援に責任を負うという児童福祉の原理はとても尊いものですが、現実には厳しいものがあります。私は前任の児童養護施設も含めてこの世界に携わって約30年ですが、偏見と差別との戦い・理不尽との戦いであった気がします。それでも、これまで一緒に暮らした数百名の子どもたちのほとんどが、今では一社会人として一納税者として社会に貢献し、父として母として立派に子育てしている事実をととても誇りに思っています。一部の問題だけがクローズアップされるのは残念です。

若い時は畑をトラクターで耕し四季の野菜を育て、豚の世話をして、そんな中に子どもたちがいて、時代時代の社会の狭間で生きづらい子どもたちと共生の日々でした。谷川俊太郎の詩で孤独と向き合い、村上春樹の小説で自分の生き方を肯定し、施設養護の中に自分の存在を確立できて私はとても幸せです。施設長として半年、その重責に押し潰されそうで苦しいですが、恩返しとして桜学館とその子どもたちの現在と将来のためにより一層精進する覚悟でいます。

この「さくらさくら」が皆様のお手元に届いているのはいつごろでしょうか?今年も残り少なくなってまいりました、本当にお世話になりありがとうございました。少し早いかもしれませんが、皆様よいお年をお迎えください。



風ユニット

～いろいろな秋～

運動の秋！



体育祭

体育祭、
頑張ったよ！

お手伝いができたら、好きなシールをゲット！

お手伝いの秋！



お手伝い表

そして・・・



ごほうびの秋！？

ストライク、
とるぞ～！



ボウリングとマックへ行きました。

やっぱり最後は **食欲の秋！！**

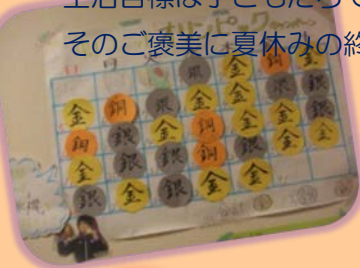
あれ？ **勉強の秋** はどこへ！？

虹ユニット

虹ユニットでは夏休みにオリンピックにちなんで、キャンペーンを行ないました。

生活目標は子どもたちで決めて、1日ずつ金・銀・銅を付けていきました。

そのご褒美に夏休みの終わりにみんなで外食に行きました！！



9月・10月、体育祭や文化祭があり、
各々が目標に向かってがんばっていました。
ユニットの行事では、楽しみながら体を鍛え、
運動の秋を満喫しました！☺

光ユニット



9月以降、新しいメンバーが4人加わりました。特に、小2、小3が入ったことで、よく言えば賑やかに、しかし実態は、騒々しいもので「これぞ光!」となってきました。

この夏休みは、中学生対象に、夜 9 時半から英語の学習を行いました。職員が行うので大したものではなかったのですが、英語の基礎を勉強しました。はじめの予想に反して、みな結構乗っていました。

小学生も、自分より年下が来たことでこれまで甘えていたのが甘えられなくなり、かといって、上級生としての意地もあり、これまでできなかったことができるようになってきたり・・・。

みな成長しています。そんな姿に日々接していただけることを
幸せに感じている毎日です・・・と、胸を張って言えないよう
な出来事も時々あり、まあ、それも「次は何が起こるのかなあ」
と思うようにして、また子どもたちとバスケットボールをす
る日々を送っています。



空ユニット



秋、一気に寒くなり、みんな鼻づまりが辛そう。アレルギーの薬が必要です。この時期に出るカメムシがあまり出現せず。今年は雪があまり降らないかな。

空ユニットはユニット行事で、
将来を見据えた自立訓練をたくさん行ってきました。

◎電車に乗って岐阜駅へ。金色の信長像発見！

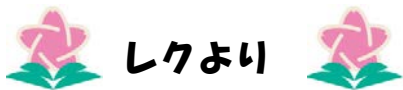
◎電車に乗って美濃市へ。うだつの街並みを見学。

◎マックで買い物。欲しいものは注文できたかな？

いつの間にかポテト M から L サイズに変わってない？
その甲斐あってか、みんな社会力 UP！いい経験をしました。
この経験がきっと役に立つ。

その他にも陶芸・外食・誕生日会色々楽しんだなあ。
陶芸は、それぞれ個性があっていい味を出しています。
一番楽しんでいたのは職員でした。





レクより

夏祭り



8月5日

おとなりの老人施設
「ほほえみ」で夏祭り
がありました！！桜
学館では「桜くじ」を
出店しました。
大盛況！！！！

7月21・22日

郡上にキャンプに行きました！鍾乳洞や鮎のつかみどり体験、キャンプ
ファイヤーなどたくさん遊んでたくさんおいしいもの食べました☆

キャンプ



収穫祭

10月6日

5月から5ヶ月かけて育
ててきたさつま芋をみ
んなでたべました！



スポーツ同好会

5月Yリーグ 8月ソフトボール大会

毎週金曜日、夏休みは毎日欠かさず練習してきました！！

Yリーグは4位！ソフトでは2勝もできました☆



桜学館分級のあゆみ

小中合同体育祭 大成功!!



9月28日、小中合同体育祭があじさいエコパークで行われました。スローガンは「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」…一人ひとりが仲間のことを思いやり、取り組みの成果を存分に発揮することができました。中学生は各種目の運営もこなしつつ競技に出場。あちこち駆け回りながら役割を果たす姿に成長を感じました。組立体操では男子の3段タワー（写真）など数々の演目を見事成功させ、観客席からは歓声が上がっていました。

小学生は「絆」の想いを胸に「ソーラン節」を披露してくれました。堂々と真剣に演技する姿は、とても眩しく輝いていました。



レインボー フェスティバル!!

10月8日には小学校の一大行事「レインボーフェスティバル」が行われました。「みんなちがってみんないい」のテーマのもと、第一部では世界の食に関わる喫茶や自分が得意としていることのお店を開きました。また第二部ではバンド、ダンス発表、一人ひとりの思いの作文発表、全員合唱をしました。みんな生き生きと活動でき、またいろいろな方とのコミュニケーションを深めることができました。





ボランティア特集



桜学館では多くのボランティアさんにお世話になっております。その中で山登りのボランティアさんと学習ボランティアさんの紹介をしたいと思います。

◎ 山登りのボランティア（山歩会の方々）



素敵な滝です！
いつも山の雄大さを
教えていただきます。

山頂で食べる
ご飯は最高！

◎ 学習ボランティア（通称 学ボラ）



学ボラの風景

得点 UP を目指し
て子ども達は勉強
頑張っています！

多くの方に来て
いただいています。

その他にもヘアカットボランティア、花作りボランティア、スポーツボランティアなど多くの
方々が見えております。いつもお世話になっています。ありがとうございます。



赤い羽根号がやってきた！！



今年六月、岐阜県共同募金会より、寄付金をいただき、公用車を購入することができました。

公用車が1台増えたことで、子ども達を色々なところへ連れて行けるようになり、大変感謝しております。

ありがとうございました。



大きい車に皆大喜び。

編集後記 本誌を編集していて、改めて皆様からのご支援をいただき子ども達の成長を手助けしているのだなと、実感しました。今後とも桜学館をよろしくお願い致します。（編集委員 吉野）